

## 令和5年度第1回 加西市国民健康保険事業の運営に関する協議会 会議記録（概要）

1. 日 時：令和5年8月3日 13時20分～14時44分
2. 場 所：市役所5階大会議室
3. 議 事：諮問事項  
諮問第8号 加西市国民健康保険税条例の改正について  
(原案どおり承認)  
報告事項  
・令和4年度加西市国民健康保険特別会計決算について  
・令和5年度加西市国民健康保険特別会計予算について
4. 出席委員：(被保険者代表) 2名  
(保険医又は保険薬剤師代表) 4名  
(公益代表) 3名
5. 会議出席者： 市長  
国民健康保険担当 5名  
国民健康保険税・徴収担当 2名
6. 会議内容  
(1) 開会  
(2) 挨拶  
(3) 議事録署名委員の選出  
(4) 諮問事項  
「諮問第8号 加西市国民健康保険税条例の改正について」

— 事務局説明 —

### 【会長】

それでは質疑を受けたいと思います。

(質問・意見なし)

### 【会長】

それでは無いようですので、諮問第8号 加西市国民健康保険税条例の改正について、に対しましての答申について、承認賛成の方の挙手を求めたいと思います。

(全員挙手)

ありがとうございます。全員一致で承認することに決定いたします。  
この答申につきましては承認という形で作成し、市長にお渡ししておきたいと思います。

### (5) 報告事項①

令和4年度加西市国民健康保険特別会計決算について

— 事務局説明 —

### 【会長】

これに関しましてご質問等がございましたらどうぞ。

### 【委員】

2点あるのですが。

町ぐるみ健診のことで、コロナ禍で人数を大分制限していたのですが、去年度も少し増やし、今年度も少し増やしていると思うのですが、今年6月に出務で行ったらガラガラだったんです。6月はあまり人数が入らないが、来月からはもう少し入ると思います、ということでしたが、もう少し早いうちから上手く調整がいかないのかなということ。

それから、ジェネリックということで出されていますが、今薬剤の動きがコロナの影響の分だけでなく、一時薬品の問題があった影響とか色々あって、もう無茶苦茶な状況になっているのです。今のそういう情勢の時に、以前もそうでしたが、ジェネリックを使いましょうということを、お金を使って郵送で送るのは無駄だと思います。それをわかっておられるかなと思ひまして。

#### 【事務局】

ジェネリックはなかなか難しいところがあるというのはお聞きしたことがあります。

#### 【委員】

いえ、そういう意味ではないのです。

ジェネリックの薬自体が無いときに、その患者様にジェネリックを使いましょうということを郵送してお金を使うのが無駄ですよ、ということです。ちゃんとした流通になっていない時なので。

#### 【事務局】

一応、国の基準といいますが、国の制度の基準としてはこれを推奨しましょうということで、それに則って実施しているのですが、先生がおっしゃることもよくわかります。そういう傾向というのは、今後もずっと続く感じなのでしょうか。

#### 【委員】

それは把握していませんし、わかりませんが。

全く安定してないような状況なので、そのような時にそういうことをしても、そのお薬が入らないのにそれを送っても、お金の無駄遣いじゃないのですかというだけです。

薬剤師さんや色々なところに情報を得て、きちんと流通するようになってから送られるとか、各薬局さんに聞いてもらうとか、そういうふうにした上で実施される方が良いのではないかなと思います。

#### 【事務局】

薬局では、同じようなことをお感じになっていますか？

#### 【委員】

発注しても、先発も後発も両方に調整がかかっていたり、毎日発注していたらどちらか入りやすい方が入ったり、という状況です。卸業者さんに聞いても、入らないらしいです。薬局でも、薬が入らなかつたら先生に連絡しないといけないかなと思っていたら、ちょうど入ったりするような綱渡り状態で、結構薬に関しては苦労しています。

#### 【事務局】

先ほどお話がありました、6月の町ぐるみ健診ですけれども、どうしても少し出だしが遅いなどというのは、こちらも感じているところですので、できるだけ早めに受けていただけるように広報などを工夫したいというのと、できるだけ柔軟に受診者の方を受け入れできるように調整をさせていただければというふうに考えております。また担当の健康課の方とも協議しておきたいと思ひます。

ジェネリックのお話につきましては、貴重なご意見どうもありがとうございます。

国の方針に基づいてやっておりますので、なかなか中止というのが難しいというところではありますけれども、ご意見いただきましたような内容を踏まえまして、効果的に事業に活かすよう検討しながら、また県などにも意見を言ったりしながら進めていきたいと思ひます。

どうもありがとうございました。

## 報告事項②

令和5年度加西市国民健康保険特別会計予算について

### ― 事務局説明 ―

#### 【会長】

事務局の説明が終わりました。少しでもご意見等ありましたらと思います。ごさいませんでしょうか。

#### 【委員】

これは人口減少を見込んだ予算なのですね。

#### 【事務局】

はい。先ほど市長が申しましたように、かなり被保険者の減少が見込まれておりますので、それに合わせて減らしている部分もございますし、保険給付費などはそれに加えて伸び率を勘案した時に少し減額となるということで、この程度の予算額にしております。それから国保税につきましては、税率を今年下げていますので、そういった影響もあると思っております。

#### 【委員】

最初に市長が言われた5000万黒字という関連のことなののでしょうか、加西は基金が増えてきていますね。あれはなぜですか。

#### 【事務局】

一番大きな原因は、28年でしたか、大幅に保険税を上げたのですけれども、30年度に県域化ということで、仕組みが大きく変わりました。県に事業費納付金というものを支払うことになったのですが、これが幸運にもと言っていいのかわかりませんが、激変緩和措置ということで、毎年多額に減額措置を受けることができましたので、その分が大きかったのかなというふうには思っています。それがずっと継続していますので、その積み重ねの貯金といえますか、そういったもので膨らんでいるというのが、一つはございます。

#### 【会長】

ありがとうございます。よろしいでしょうか。  
今、報告事項を二つしていただきましたが、両方に関してでも何かありましたら。

#### 【委員】

被保険者というのが、令和3年から5年に9100人から8200人に激減しているのですが、これは人口の減少によるものだけなのか、国保から社保に移られたからなのかというのはどうですか。

#### 【事務局】

両方の原因があるのではないかと見ております。先ほども市長が申しましたように、去年はその被用者保険の枠が広がったことで、かなり多くの方が社会保険になりました。そういったことで、去年の減り方はすごく大きかったのかなというふうには思っております。もう一つ、いわゆる団塊の世代の方がご高齢になられて、後期高齢者医療にかなりたくさん移行されていることの影響も大きいのかなという風に思っております。

(6) その他

第3期加西市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）について

— 事務局説明 —

【会長】

今の説明につきまして、何かご質問ございましたら、お願いします。

【委員】

（第2期加西市保健事業計画）42ページに、「市老人クラブ連合会」になっていますが、今「シニアクラブ」になっていますので訂正いただけますか。

【事務局】

策定時の名前になっていますが、次期分は訂正させていただきます。

【委員】

データヘルス計画は、来年のこの運営委員会で、どういう形でもって、どういうことを行うイメージでおられるのですか。

【事務局】

この5年間の医療費データ等を分析した結果がいただけると聞いていますので、その結果に基づいて現状行っている保健事業が適切なのかということの評価します。

【委員】

その分析は誰が行っているのですか。

【事務局】

データ分析を行っている事業所の方に委託しておりまして、その分析結果がだいたい12月ごろにいただけると聞いています。その分析結果に基づいた提案という形で、事業所の方から各市町へ配布されると聞いておりますので、それに基づいてどのような保健事業を実施していくかというのを計画書に盛り込んでいくという形になります。ですので、分析結果と行うべき保健事業が適切なかどうか、という観点から見ていただくのが良いのかなと考えております。

【委員】

まだ組織図というのか、そういったものは出てないということですかね。何だかすごく漠然としていますね。

【事務局】

今サンプルという形で、おっしゃるようにぼやっとしたものしか出ていない状況です。もう少し具体的なものが出てきたら、もう少し具体的にお答えができるかなと思うのですが。現状ではこのような話で大変申し訳ありません。

【委員】

県のほうでも、いろいろな会議が懇話会の段階から6年ほどの期間を持って始まっていますので、多分そんな感じになるのだと思いますが。ありがとうございます。

【会長】

それでは本日予定しておりました内容は以上とさせていただきます。

(7) 閉会